

- ◆ 工事申告はB300【設置工事申告(マンション簡易申請)】の「作成」ボタンより申告できます。
- ◆ 「作成」ボタンを押すためには以下の2つの書類が「登録済」となっている必要があります。
1700【会社別見積書一覧】、3000【充電設備情報】

【充電】交付申請一覧

管理NO	402639	申請者名	〇〇株式会社 日本橋支店	事業区分	(基礎充電) マンション等_簡易申請
申請者区分	法人格をもたないマンション管理組合	設置場所名称	××マンション		
充電設備補助金申請額	8,000				
設置工事補助金申請額	0				
充電設備設置に係る補助金申請額 (合計)	8,000				

申請確認

連絡事項

書類一覧

上から順に入力、確定してください。

検索結果：19 件

書類NO	書類名称	補足説明	状態	編集	帳票	受付結果
0100	申請者情報		登録済	作成	確認	
1500	設置場所情報		登録済	作成	確認	
1600	土地の権利情報		登録済	作成	確認	
6600	予定日	工事開始から完了までの予定を立てて入力	登録済	作成	確認	
1200	手続代行者情報	書類NO.0100を「確定」後に入力可能 工事施工会社を手続代行者として、業務等の手続きの一部を依頼する場合に必要な情報の入力 依頼しない場合でも、無で「確定」が必要	登録済	作成	確認	
1400	充電設備設置パターン	建物状況および既設充電設備の情報を入力	登録済	作成	確認	
2500	マンション等一承諾	申請者が充電設備を設置するマンションの所有者が否かを選択し、必要な書類をアップロード	登録済	作成	確認	
2600	設置事業計画の申告		登録済	作成	確認	
1700	会社別見積書一覧	設置に係るすべての見積書を準備して入力	登録済	作成	確認	
3000	充電設備情報	書類NO.B300を「確定」後に、再度「確定」ボタンを押すと、書類NO.B300を再度確認し、「確定」をする必要がある。	登録済	作成	確認	
B300	設置工事申告額 (マンション簡易申請)	工事費用と工事内容の申告 書類NO.1700/NO.3000の「確定」後に入力可能		作成	確認	

◆充電設備等設置工事申告の画面構成

【充電】設置工事申告額（マンション等簡易申請）

管理NO402694
設置場所名称次世代マンション駐車場

入力額の確認

①見積総額100,000
②充電設備見積総額50,000
③工事見積総額50,000
④工事費の合計0
⑤他の工事額50,000

【1700：会社別見積書一覧】で入力した総額が表示されます。
【3000：充電設備情報】で入力した購入価格の総額（購入価格×基数）が表示されます。
①見積総額－②充電設備見積総額（③＝①－②）の額が計算され表示されます。
本ページで入力した申告額の合計が計算されます。（一時保存もしくは確定ボタンを押した時）
③工事見積総額－④工事申告額（⑤＝③－④）の額が計算され表示されます。
⑤他の工事額の結果がマイナスの場合は確定はできません。以下について確認後、再度『確定』を押してください。
『本画面の工事金額』、『3000：充電設備情報』、『1700：会社別見積書一覧』の金額を確認してください。
※エラーが表示された状態で本画面から別画面に移動しますと、入力データの登録が行われず編集内容は無効となります。

（1）充電設備設置工事費

①充電設備設置工事
ア. 基礎・据付

記号
A 1

申告額(税抜)
0

工事内容の申告
数量

コンクリート現場打ち（型枠あり）0
コンクリート現場打ち（型枠なし）0
コンクリート既製品0
金属製台(支柱・ボール)0
アンカーのみ0
ビス等で固定0

工事内容の申告
数量

木枠や鋼製の型枠を用いたコンクリート基礎の数量
型枠を用いない場合や簡易型枠(ボイド管)にてコンクリート基礎を作成する基礎の数量
既製ブロックや中空ブロックを用いたコンクリート基礎の数量
金属製の梁台や金属支柱（ボール）を用いた基礎の数量
既存のコンクリート面等に固定する際のアンカーの数量（例：1基*4本の場合は4）
壁面等に固定するビス等の数量（例：1基*4本の場合は4）

イ. 搬入・運搬

記号
A 2

申告額(税抜)
0

工事内容の申告
数量

充電設備本体等を搬入・運搬する費用

②電気配線工事費

記号
A 3

申告額(税抜)
0

工事内容の申告
数量

電気配線工事
配管工事
ブレーカー工事
開閉器設置工事
建柱工事
デマンド工事
床金デバイス工事

設置する充電設備等を稼働するための電気配線工事を行う場合は「有」
上記配線のための配管工事を行う場合は「有」
充電設備等の回路を保護するために必要なブレーカーの数量
上記ブレーカー等を収める盤（引込盤、分電盤など）の数量
引込や架空配線等で必要となる建柱工事を行う場合は「有」
デマンドコントロールのみを行う機器等の設置工事を行う場合は「有」
今回設置予定のEV充電設備の利用料金を徴収する為の課金装置を設置する場合は「有」

a.入力金額の確認

以下の3項で入力した内容が計算され、表示されます。

1:1700 会社別見積書一覧
2:3000 充電設備情報
3:本画面の申請額
※本画面の「一時保存」または「確定」を押すと再計算されます。

b.工事項目名

申告できる工事項目名。

c.記号

各工事項目ごとの計上項目先番号。

d.申告額

申告する工事金額を入力してください。
申告しない工事は入力不要です。

e.工事内容の申告と数量

行う工事の有無や数量を入力してください。
工事を行わない等については、入力不要です。（必須除く）

©2009 Next Generation Vehicle Promotion Center

◆充電設備設置工事費【A1～5】

- 1 各項目の申告額の合計を入力してください。
- 2 工事項目ごとに有無の選択、該当工事の数量を入力してください。

※【A5】は「同一敷地内複数契約を可能とする特別措置」に基づく申請をした場合に、電力会社が申請者等に請求する工事負担金を申告する場合は入力してください。

(1) 充電設備設置工事費				
①充電設備設置工事	記号	申告額(税抜)	工事内容の申告	数量
ア. 基礎・据付	A 1	0	コンクリート現場打ち (型枠あり) コンクリート現場打ち (型枠なし) コンクリート既製品 金属架台(支柱・ポール) アンカーのみ ビス等で固定	0 0 0 0 0 0
木枠や鋼製の型枠を用いたコンクリート基礎の数量 型枠を用いない場合や簡易型枠(ボイド管)にてコンクリート基礎を作成する基礎の数量 既製ブロックや中空ブロックを用いたコンクリート基礎の数量 金属製の架台や金属支柱 (ポール) を用いた基礎の数量 既存のコンクリート面等に固定する場合のアンカーの数量 (例: 1基*4本の場合は4) 壁面等に固定するビス等の数量 (例: 1基*4本の場合は4)				
イ. 搬入・運搬	A 2	0	充電設備本体等を搬入・運搬する費用	
②電気配線工事費	記号 A 3	申告額(税抜) 0	工事内容の申告	数量
			電気配線工事 配管工事 ブレーカー工事 開閉器盤設置工事 建柱工事 デマンド工事 課金デバイス工事	☐有 ☐無 ☐有 ☐無 0 0 ☐有 ☐無 ☐有 ☐無 ☐有 ☐無
設置する充電設備等を稼働するための電気配線工事を申告する場合は「有」 上記配線のための配管工事を申告する場合は「有」 充電設備等の回路を保護するために必要なブレーカーの数量 上記ブレーカー等を収める盤 (引込盤、分電盤など) の数量 引込や架空配線等で必要となる建柱工事を申告する場合は「有」 デマンドコントロールのみを行う機器等の設置工事を申告する場合は「有」 今回設置予定のEV充電設備の利用料金を徴収する為の課金装置を設置する場合は「有」				
④特別措置に基づく受電工事費	A 5	0	同一敷地内複数契約を可能とする特別措置の際の電力会社からの工事負担金	

◆その他の設置に係る費用【A13～A20】

- 3
- 各項目の申告額の合計を入力してください。
- 4
- 【A19】スペース造成工事の有無の選択をし、「有」の場合は「A」を入力してください。

(4) その他設置に係る費用				
	記号	申告額(税別)		
①雑材・消耗品費、養生費	A 1 3	0		
②レイアウト検討費				
図面作成費	A 1 4	0		センターが求める図面の作成にかかる費用
レイアウト協議費	A 1 5	0		申請する充電設備の設置・配置に関する検討にかかる費用
電力会社協議費	A 1 6	0		特別措置における電力会社との協議、立会等にかかる費用
③安全誘導員費	A 1 7	0		工事期間中に発生する歩行者等に対する安全管理の目的で配置する安全誘導員の労務費
	記号	申告額(税抜)	工事内容の申告	スペース造成が必要な理由
⑤充電スペース造成費	A 1 9	0	スペース造成工事 4 * ☐有 ☐無	A ※センターが認めた場合のみ補助対象となります。
⑥現場監督等の労務費	A 2 0	0		

◆特別措置の利用確認

5 特別措置の利用有無を選択してください。

■利用しない

A の選択、B のアップロードは不要です。

■利用する

- ・ A 該当項目を選択してください。
- ・ B 「A」にて選択した内容により、必要書類をアップロードしてください。

特別措置の利用確認

■設置する充電設備は同一敷地内複数契約を可能とする特別措置を利用しますか。

*☐利用しない

☐利用する

5

■利用する場合、該当項目にチェックしてください。

☐特別措置にて充電設備を設置する契約に関する「申込書」・「請求書または概算見積書等」をアップロードします。

☐工事費用の請求が無い（工事費負担金が0円）ため、契約に関する「申込書」のみをアップロードします。

A

申込書のアップロード

アップロード

B

請求書または概算見積書等のアップロード

アップロード

B

◆アップロード書類

- 6 電気配線工事費(3ページ)にて工事の有無:「有」を選択すると、該当書類のアップロードが必要となります。
必要書類の詳細は申請の手引きをご確認ください。
※「無」を選択した場合は、アップロード不要です。

アップロード書類					
書類名称	状態	ファイル	ファイル名/アップロード日時	アップロード	センターコメント
デマンドカタログ				アップロード	「無」を選択した項目は、 「アップロード」が活性化しません。
デマンド仕様書				アップロード	
課金デバイスカタログ				アップロード	
課金デバイス仕様書				アップロード	
スペース造成書類				アップロード	
施工前_造成写真				アップロード	

◆確定

7 全ての入力、アップロードが完了したら「確定」を押してください。
必須項目が入力されていない場合は、左上にエラーが表示されます。
エラーが表示された場合は、修正後、再度「確定」を押してください。

施工前_造成写真

アップロード

7

戻る

一時保存

確定

エラーメッセージ例

複数件メッセージが存在します。▼詳細
電気配線工事の有無は必須です。
配管工事の有無は必須です。
建柱工事の有無は必須です。
デマンド工事の有無は必須です。
課金デバイス工事の有無は必須です。
特別措置の利用有無は必須です。

「確定」されると、交付申請一覧の右上に「確定しました。」と表示され、状態が「登録済」になります。

確定しました。

【充電】交付申請一覧

管理NO	402694	申請者名	〇〇株式会社 日本橋支店	事業区分	(基礎充電) マンション等_簡易申請
申請者区分	法人(マンション管理組合法人を含む)	設置場所名称	次世代マンション駐車場		
充電設備補助金申請額	8,000				
設置工事補助金申請額	50,000				
充電設備設置に係る補助金申請額(合計)	58,000				

申請額確認

連絡事項

書類一覧

上から順に入力、確定してください。

検索結果: 20 件

書類NO	書類名称	補足説明	状態	編集	帳票	受付結果
0100	申請者情報		登録済	作成	確認	
B300	設置工事申告額(マンション簡易申請)	工事費用と工事内容の申告書類NO.1700/NO.3000の「確定」後に入力可能	登録済	作成	確認	

「確定」を押下後、下記表示が出る場合は、申告額の入力がされていない状態です。申告する場合は「キャンセル」を押し、再度、入力内容を確認してください。

fa3dev.charge.cev-pc.or.jp の内容

工事申告額の合計が0円です。
このまま申請されますと『工事補助金額は0円』となります。

OK

キャンセル